

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： テーラーメイド時間健康科学の確立
2. 研究代表者： 田原 優（広島大学 大学院医系科学研究科 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

健康と密接に関わる体内時計を維持するために規則正しい生活が重要であるが、不規則な生活になってしまうのが現代社会である。本課題は、動物試験、シミュレーション、ヒトビッグデータ解析を駆使することで、実生活における不規則な生活を科学的に理解し、これまでにないより実践的な時間健康科学の確立を目指す。フェーズ 1 では、アンケートアプリを活用したデータ解析でテーラーメイドでの時間健康科学という領域の確立と認知度の向上を図っている。加えて、メカニズム解明などの基礎研究にも多角的に取り組み、課題の解決を着実に進めて成果を挙げ、当初計画にはなかった新たな取り組みにも挑戦している点が高く評価できる。フェーズ 2 では、基礎研究からヒト介入研究まで、メカニズムの解明から社会実装への取り組みまでを意欲的に実現しようとしており望ましいが、中心となるイノベーションとして何が創出されるのか明確にすることも期待する。

以上